

大型ハリケーン「マイケル」が現地時間 10/10 午後(日本時間 11 日未明)、全米史上 3 番目に強い勢力を保ったままアメリカのフロリダ州北西部に上陸しました。本号では、現時点で確認できているハリケーンの被害状況と、物流に与える影響についてご案内致します。

1. ハリケーン「マイケル」による被害、「セルジオ」の接近について

上陸時、ハリケーン「マイケル」の中心気圧は 919hPa・最大風速は 69 メートルで、勢力が 5 段階中 2 番目に強い「カテゴリー4」まで発達し、2005 年に 1,800 人以上の死者を出したカトリーナ(920hPa)を上回るほどの勢力をもっていました。その後、「トロピカル・ストーム」に弱まったものの、依然として勢力は強いまま、ジョージア州を北東に進み、「フローレンス」の直撃を受けたばかりのノースカロライナ州に進路を取りました。フロリダ州からノースカロライナ州・サウスカロライナ州等にかけて、家屋の浸水や倒木・大規模停電といった被害が発生しています。今後、大西洋を横断して、10/15 にもイギリスやフランスなどヨーロッパ西部に到達する可能性があります。



パナマシティで横転した鉄道 写真:AFP/アフロ

なお、アメリカ西部 カリフォルニア州側にもハリケーン「セルジオ」が接近しており、現地時間 10/12 未明には上陸することが予想されておりますが、こちらも勢力は“ハリケーン”から“トロピカル・ストーム”に弱まっており、大規模被害の発生は無い見込みです。

2. 物流に与える影響

「マイケル」はいまだ米本土を通過中であり、被害の全容を確認するには数日かかるものの、フロリダ周辺地域において少なくとも数日は、特にトラックなど道路を使用する物流の停止や遅れ、混乱が発生する見込みです。フロリダ州パナマシティでは鉄道車両が強風により横転したため、鉄道輸送についても最大 48 時間の遅れが見込まれます。

ただし、「マイケル」は、主要な工業地帯への直撃を免れ、また進行スピードも速く駆け抜けたために、昨年度発生したハリケーン「ハービー」や「イルマ」に比べ、経済的な損失は下回る見込みです。

3. 弊社にてご契約の貨物に損害があった場合のお問い合わせ先

■ TM Claims Service, Inc. (New York)

499 Washington Blvd., Suite 1500, Jersey City, NJ 07310, U.S.A.

Tel: (212)297-6700 Fax: (212)297-6968 代表アドレス: cargo@tmclaimsservice.com

■ TM Claims Service, Inc. (Los Angeles)

800 East Colorado Boulevard Pasadena, California 91101, U.S.A

Tel: (888)868-1870 Fax: (626)796-5232 代表アドレス: cargo@tmclaimsservice.com



【出典】

・Trade and Container Shipping News | JOC.com <http://www.joc.com/> (最終閲覧日 2018 年 10 月 12 日)



・Naval Oceanography portal <http://www.metoc.navy.mil/jtwc/jtwc.html>(最終閲覧日 2018 年 10 月 12 日)

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html